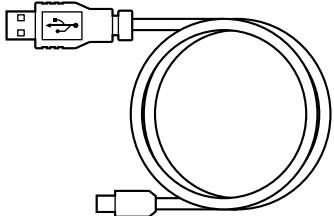
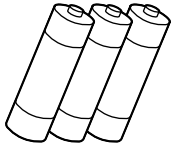
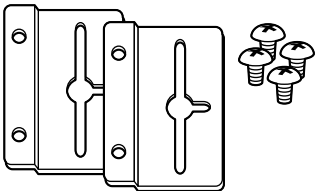
取扱説明書

G-MEN DR

お買い上げありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みいただき、
正しくお使いください。

株式会社スリック
〒399-0003　長野県松本市芳川野溝572-1
TEL.0263-28-7001　FAX.0263-28-7117
http://www.sric.co.jp/
info@sric.co.jp

ご注意

■本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を固く禁止します。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容に付きましては、改良のため予告無く変更する事があります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成しましたが万一記載漏れや誤りなどご不明な点がありましたらお買い求めになった販売店または弊社サポートまでご連絡ください。
■本製品は日本国内のみでご使用される事を前提に設計、製造されております。
■本製品の使用は被測定物への装着及び同梱を前提として作られています。
■本製品をぶつけたり直接強い衝撃や打撃を与えると機器破損の恐れがありますのでご注意ください。
■本製品は人間及び動物の生命に関わる監視機器等への利用は想定しておりませんので予めご了承ください。
■本製品は加速度を専門に測定する計測器ではありません。
■本製品は加速度と温度変化を長時間記録するデータロガーです。
■本製品を運用した測定結果により発生した如何なる損害に対し一切の責任を負いませんので予めご了承ください。
■本製品は高信頼性に基づいた設計及び製造をしておりますが絶対的な動作保証はできません。多額の損害賠償や保険金に左右する証拠として本製品をご使用される場合には、予め複数台のご使用を推奨いたします。
■本製品は結露、油没、水没、高熱、極低温等など人間の生活環境以外での場所では使用できません。また高エネルギーの放射線に対しての動作及びデータ保持の保証はいたしません。使用環境については本製品の使用者の責任に於いて行ってください。
■本製品は電池で駆動しています。新しい電池で約1ヵ月間安定して動作しますが長期間の記録を取る場合には必ず新しい電池に交換してから行ってください。
■本書に記載されているUSBとは（Universal Serial Busの略。）高速シリアルインターフェース規格です。
■本書に記載されているマーク及びWindows2000/XPの名称はマイクロソフト株式会社の商標です。
■本書では、TM、R、Cなどのマーク標記は記載しておりません。
■本製品は本書で定めた使い方以外の使用を固く禁止します。
■本製品では動作するパソコンのOSが限られますので予めご了承ください。
■本製品がお客様により不適当な使い方をしたり、本書に記載された内容に従わず取り扱いしたり、不当な改造、変更を勝手に行ったり、弊社以外の第三者により修理・変更した場合などで生じた障害等に関しては、一切の責任を負いませんのでご了承ください。

安全上のご注意

表示の意味

⚠警告	この表示を無視して、取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。

⚠注意	この表示を無視して、取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容を表しています。

図記号の例

	⚠は警告（注意を含む）を表しています。具体的な警告内容は⚠の中に描かれています。左図の場合は、「一般的な注意・警告・危険」を表しています。
	⃠は禁止（してはいけないこと）を表しています。具体的な禁止内容は、⃠の中に描かれています。左図の場合は、「分解禁止」を表しています。
	●は強制（必ずすること）を表しています。具体的な強制内容は、●の中に描かれています。左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を表しています。

本体仕様

型式	G-MEN DR02	G-MEN DR10
測定項目	直行3軸加速度、温度	
加速度センサ	静的加速度±2G（±10%）	静的加速度±10G（±10%）
最小サンプリング周期	10msec	
測定分解能	0.02G	0.1G
記録間隔	1秒～30分まで14通りから選択	
動作表示	液晶表示	
記録容量	8,000データ（受注生産にて16,000データも可能）	
記録保持	EEPROM	
通信方式	USB（miniB）	
連続測定時間	14日～60日間（測定条件によって異なる）	
電源	単4アルカリ乾電池（RL03）×3本	
電池寿命	約1ヵ月間（測定環境、電池性能による）	
使用温湿度範囲	0～50℃　70%RH以下（結露無きこと）	
外形寸法	75（H）×60（W）×32（D）mm	
質量	115g（電池を含む）	

パッケージ内容

USBケーブル（MiniB）

単4アルカリ乾電池（LR03）

本体取り付け固定板

アプリケーション・ソフト

保証書

ユーザー登録カード

注意シール

取扱説明書

ユーザーズマニュアル

スタートアップガイド

使用上の注意

本製品を安全にお使いいただくためには、お使いいただく前に必ず「安全上の注意」の内容と本製品の「取扱説明書」を良くお読みの上、正しくお使いください。

使用について

■本製品の使用場所で水中、標高の高い場所、高度の高い空中、重力の無い場所などでは使用できません。
■本製品の測定範囲は0℃以下の場所や50℃度以上の場所では使用できません。

設置について

■直射日光のあたる場所や発熱する機器の近く、閉めきった車内、冷凍庫の中などに放置しないでください。

電源について

■使用を開始する際は新しい電池に交換してから行ってください。また長期間使用しない場合には電池を本体から取り外して保管してください。
■電池を飲み込むと危険です。電池は、お子様の手の届かない場所に保管してください。

保証について

■本製品を運用した測定結果により発生した如何なる損害に対し一切の責任を負いません。
■本製品は本書で定めた使い方以外の使用は動作保証しません。

修理について

■保証期間中及び保証期間後の保守サービスについては、お買い求め店または弊社サポートまでお問い合わせください。

⚠警告

この機器を使用する前に、以下の指示と取扱説明書を良くお読みください。
この機器は被測定物への装着及び同梱に限ります。
この機器を直接落としたり強い衝撃や打撃を与えないでください。
この機器は人間や動物の生命に関わる使用は避けてください。
この機器は精密電子計測機器ではありません。
この機器を分解したり、改造したりしないでください。

次のような場所での使用や保存はしないでください。

・温度が極端に高い場所（直接日光があたるような場所、暖房機器の近く）
・温度が極端に低い場所（冷蔵庫の中、寒冷地帯のような場所）
・水気の近く（風呂場、水上、海上、水中、海中）
・酸、アルカリ、有機溶剤、機械油、腐食性ガス等の影響がある場所

⚠注意

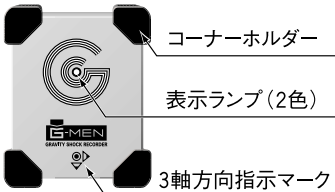
■本製品は電池寿命が尽きた場合の、電源切断機能を持っておりません。
■低電圧になった電池では、正常な動作が期待できません。また、電池過放電による漏液事故の可能性もありますので長期使用の場合は電池寿命に十分ご配慮ください。
■USBケーブルの抜き差しするときは、必ずプラグを持ってください。
■長時間使用しない時は、電池を取り外して保管してください。
■濡れた手で本体に触らないでください。
■本体及び乾電池は、お子様の手の届かない場所に保管してください。

サポートセンターへのお問い合わせ

■サポートセンターへのお問い合わせは「ユーザー登録」された方に限ります。
お知らせいただく内容
1.お客様の住所、氏名、電話番号
2.ご使用の製品型名
3.ご使用環境（接続されている機器の型名）
4.現在の症状（こんな場合に、こんな現象になり、現在はこの様な状況に）を詳しくお伝えください。

サポートセンター
TEL0263-27-7723　FAX0263-28-7117
お問い合わせ　月曜日～金曜日（祝日、弊社休日は除く）
9:00～12:00　13:00～17:00

修理について

■製品の修理に関しては、以下の項目をご確認いただき、販売店もしくは弊社へご相談ください。
●お客様から修理品を弊社へ発送いただく場合には原則として、発送費用はお客様負担、修理後の返送費用は、弊社負担とさせていただきます。
●修理品には、ご使用の環境や現在の状況（お知らせいただく内容）を記載した用紙を添付してお送りください。
●保証期間中でも下記の内容の場合には有料修理になります。
1.保証書の提出が無い場合
2.保証書の所定の記入が未記入の場合
3.誤った使用方法、またはお買い上げ後の輸送・落下などでの故障の場合
4.本製品を改造・変更を勝手に行った場合
■修理品の送り先
〒399-0003
長野県松本市芳川野溝572-1
株式会社スリック「G-MEN」修理係　宛

各部の説明

天面

表面

底面

裏面

電池ケース

パソコンとの接続

1 コネクタキャップを開ける

本体USB端子（MiniB）のコネクタキャップを開けます。

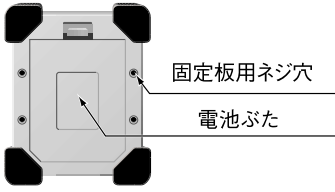
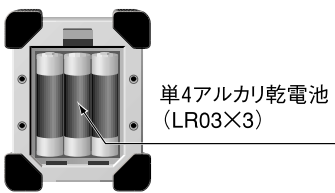
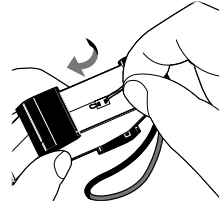
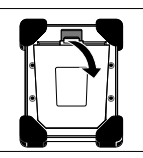
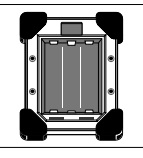
2 USBケーブルの接続

付属品USBケーブルのUSB端子（MiniB）側をコネクタに挿入します。

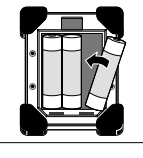
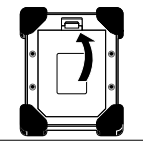
3 パソコンとの接続

付属品、USBケーブルのUSB TYPE-A側をパソコンのUSBコネクタに挿入します。

4 パソコンと通信

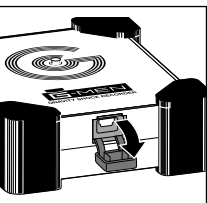
G-MENのソフトがインストールされたパソコンと通信します。

ストラップの取り付け

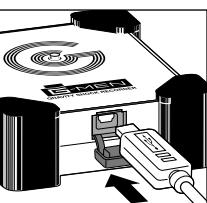
ストラップ等の取り付け方法

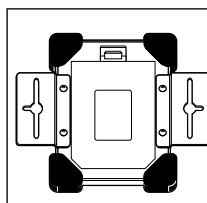
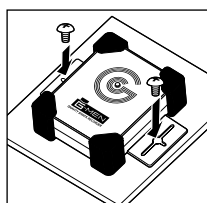
本体のストラップ取り付け穴にストラップの先端を通して固定します。
（ストラップは付属しておりません。）

電池の入れ方

1 裏ぶたを開ける

矢印の方向にふたを開ける。

2 裏ぶたを取り外す

電池を入れる準備をする。

3 電池を入れる

付属の単4アルカリ乾電池（LR03×3個）を収納部の㊉㊀の表示どうりに入れます。

4 裏ぶたを閉める

矢印の方向にふたを閉めロック爪を押して完全に閉める。

固定板の取り付け

1 取り付け方向

この方向で付属の本体取り付け固定板を取り付けます。

2 固定板の取り付け

付属の本体取り付け固定板をネジでとめる。

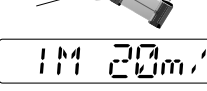
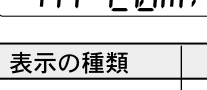
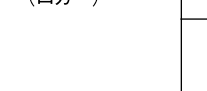
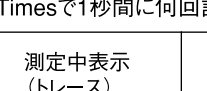
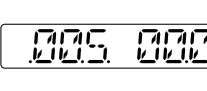
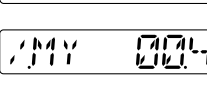
3 両側に取り付ける

付属の本体取り付け固定板を両側にネジでとめて取り付ける。

4 被測定物に固定する

被測定物に合うネジで両側の固定板を固定する。

表示変更方法

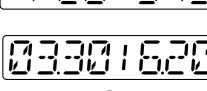
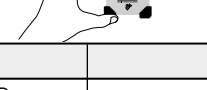
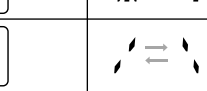
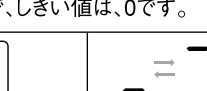
1M 20m

1 左側面を下にして置きます。

2 1～2秒経つと1行目に「.」ドットが表示されます。

3 水平に戻し、3秒以内に30度に起こします。

4 30度を検出すると、

5 8文字目に「.」ドットが表示される。間もなく液晶表示が

6 「標準動作表示」

005 000 **7** 「XY加速度表示」

00\ 29.3c. **8** 「本体番号と温度表示」

/MY 004 **9** 「最大検出加速度」

\RC01595 **10** 「記録済数表示」

03301620 **11** 「月日時分」

12 希望の動作表示が表示されたら水平に置きます。この状態で表示が固定されます。

表示の種類	測定の種類	表示例	動作表示・補記
測定中表示（ロガー）	しきい値設定	1M 20m+	⋇ ⇄ + が交互に入れ替わります。
	しきい値=0	1M 20m/	/ ⇄ \ が交互に入れ替わります。
1Mは記録間隔。Mは分（Minute）の意味です。Mの他にはSがあり1Sで1秒を意味します。またmは、msecの意味です。32Hzの場合は、32Tと表示します。Tは、Timesで1秒間に何回記録するかを表します。例:15S10m/は、10m秒サンプリングで、しきい値は、0です。			
測定中表示（トレース）	待機中（）	TRC 10m‾	_ ⇄ ‾ が入れ替わります。
	測定中	TRC 10m+	⋇ ⇄ + が入れ替わります。
10mは、10m秒サンプリング20m、32Tがある。待機中表示をするのは、しきい値を開始トリガに設定した場合のみ。			
アラート	データが満杯	dATAFULL	アラートは、測定条件と交互に表示
	電池消耗	/bATTERY -bATTERY	1文字目の変化は、動作中（2010.45）変化しなくなったら記録停止
	しきい値警告表示	SHoCKEd	警告チェックされ検出の場合
	しきい値警告表示	dTCT 002	しきい値を超えるた度（1秒で消える）
開始表示	アイドル時間	WAIT 05	カウントダウンします。
	マグネットトリガ	WAITMGNT	USB接続で解除できます。
	予約開始	31_1230‾	が入れ替わります。スタート予定時間を日時分表示。
表示変更	表示変更方法	.1M 20m/	左を下に置く。1～2秒1行目にドットが表示される。
		1M 20m/.	平らに戻し、3秒以内に30度に起こす。30度を検出すると、8文字目にドットが表示される。すると表示が以下の順序で変わります。希望の表示が出たら平らにします。表示が固定されます。
		1M 20m/	標準動作表示
		005 000	XY加速度表示
		00\ 29.3c.	本体番号と温度表示十の部分は、しきい値の設定の有無に依って変わります。
		/MY 004	レコード間隔中の最大検出加速度1レコード間隔を終えると更新。*開始設定を0にするとマグネットリセット。
		\RC01595	現在レコード済み数の表示。
		03301620	月日時分の表示です。日のドットが点滅します。